

# YAMAHA DIGITAL QUARTZ METRONOME ME-120

このたびはヤマハ・クォーツメトロノームME-120をお買求めいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

## 取扱説明書

### 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

**表示について**  
製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

—以下の指示を必ず守ってください。—

### 警告

- 本製品から電池を取り出した場合、電池は幼児の手の届かない所に保管する。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師にご相談ください。
- この機器を分解・修理・改造しない。故障・ショートの原因になります。
- 水滴のついた手で、スイッチ操作をしない。ショート・感電の恐れがあります。
- 電池を火の中に入れない。破裂・発熱・発火の恐れがあります。

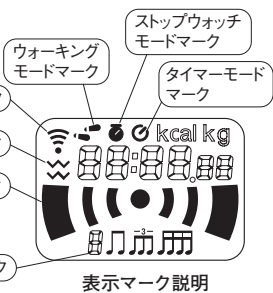
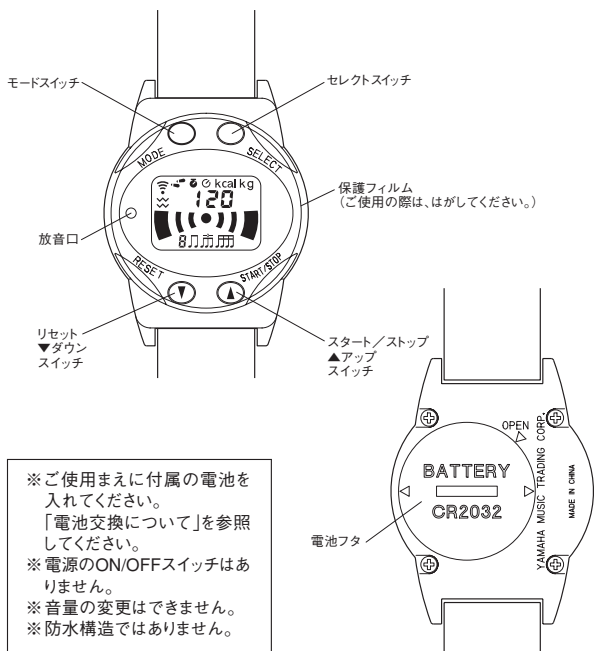
### 注意

- 電池は $\oplus$ を正しく装着する。故障の原因になります。
- 次のような場所での使用や保存はしない。故障の原因になります。
  - 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
  - 温度が極端に低い場所(氷点下になる場所など)
  - 水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
  - ホコリの多い場所 ● 振動の多い場所
- 電池は長時間使用しないときは外す。漏液などで故障の原因になります。
- 落としたり、強くぶつけたりしない。故障、けがの原因になります。
- お手入れにはシンナー・アルコール類は使用しない。故障の原因になります。

### ご注意

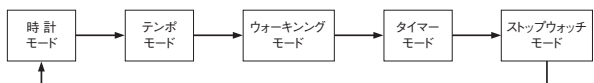
- 携帯時について**
  - 幼児を抱くときなどは、幼児のケガや事故防止のため、あらかじめ外すなど十分にご注意ください。又、ご自身や第三者へのケガや事故防止のため十分ご注意ください。
- 防水について**
  - 本製品は防水構造ではありません。水の中に浸けたり丸洗いはしないでください。
- 静電気について**
  - 電子機器製品に使われているICは、静電気に弱い特性を持っています。テレビの画面などの強い静電気を受けると誤動作したり、壊れてしまうことがありますのでご注意ください。
  - 誤動作した場合は電池を取り出してしばらく放置後、再び入れるようにしてください。

### 各部の名称とはたらき



### モード説明

モードスイッチを押すごとに各モードに変わります。



### 時計モード

- 時刻(12時間制)を表示します。
- 電子音、振動、電子音無・振動無の設定ができます。

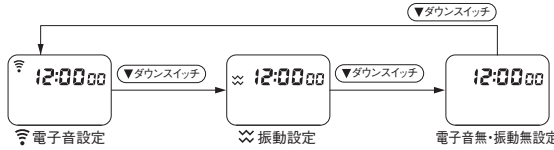
#### 時刻の設定方法

- モードスイッチを押して時計モードにしてください。時刻が表示されます。
  - セレクトスイッチを2秒以上押し“時計設定モード”にしてください。“秒”が点滅します。
  - ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに“秒”が00に変わります。次にセレクトスイッチを押してください。“分”が点滅します。
  - ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに“分”が1分ずつ変わります。次にセレクトスイッチを押してください。“時”が点滅します。
  - ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに“時”が1時間ずつ変わります。次にセレクトスイッチを押して決定してください。時刻設定は終了です。
- \* “時”“分”設定時に▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを2秒以上押し続ける事により早送りできます。



#### 報知(電子音/振動/無音・無振動)の設定

- 時計モードで時刻表示状態にしてください。
  - ▼ダウンスイッチを押すごとに電子音→振動→無音・無振動の順に切り換わります。
- ※ここで選択された報知状態が全てのモードで有効になります。



### テンポモード

- テンポの設定範囲は、30～250回/分です。
- テンポがテンポマークに同期して発音(振動)します。
- 拍子は点灯中の拍子となります。0 1 2 3 4 5 6 7 月 市 册

#### テンポの調整方法

- モードスイッチを押してテンポモードにしてください。
- ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押してテンポを調整します。
  - \* ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとにテンポが1分ずつ変わります。押し続けると早送りされます。
  - \* テンポ数が30～120までは、テンポマークが7個点滅します。121～250までは左右交互に点滅します。
- 電子音マークのときはビッピッと電子音がマークのときは振動でテンポを伝えます。
  - \* マークが何も無ときは電子音も振動もありません。
  - \* 電子音、振動、無音・振動無の設定は時計モードで変更します。



#### 拍子の調整方法

- テンポモードのままセレクトスイッチを押してください。
- 合わせたい拍子を選択します。
  - \* ▲アップスイッチを押すごとに表示画面の拍子マークが右に移動します。右端まで移動した後は左に戻ります。点滅している拍子が設定される拍子です。
  - \* ▼ダウンスイッチを押すごとに表示画面の拍子マークが左に移動します。左端まで移動した後は右に戻ります。点滅している拍子が設定される拍子です。
- 0=弱拍音のみの1拍子 1=強拍音のみの1拍子
- セレクトスイッチを押して拍子を決定してください。
- テンポ状態のまま、スイッチ操作することなく放置しますと約15分後自動的に時計モードになります。(節電機能)

### ウォーキングモード

- テンポに合わせてウォーキング。
  - 運動消費カロリーを表示します。0.1kcal～9999.9kcalまで計測できます。
- 注: 歩数計とは違い歩数の表示機能はありません。カロリーは目安としてください。
- 歩行時間を計測します。1秒～23時間59分59秒まで計測できます。

#### 計測方法

- 【歩行テンポの設定】**
- 歩きたいテンポをテンポモードで設定します。(テンポの調整方法参照)設定ができましたらモードスイッチを押してウォーキングモードにしてください。
  - 足跡マークが点灯し、カロリー表示(kcal)になります。

#### 【体重設定】

- 計測まえに体重の設定をしてください。セレクトスイッチを2回押して体重設定画面にします。
- ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに体重が1kgずつ変わります。(体重設定範囲 20～120kg)スイッチは2秒以上押し続ける事により早送りできます。
- セレクトスイッチを押して決定してください。カロリー表示(kcal)になります。

#### 【計測の開始、停止】

- スタート/ストップスイッチを押すとテンポ、カロリー計測が始まります。スタート/ストップスイッチを押すとテンポ、カロリー計測が止まります。リセットスイッチを2秒以上押しと計測値をクリアします。
  - 歩行時間を見たい時はセレクトスイッチを押して歩行時間表示にしてください。(時:分:秒)
- \* 計測途中で他のモードに移動した場合は、計測が自動停止します。再びウォーキングモードにすると自動的に加算計測がされます。



### タイマーモード

- 時間を計測(減算)します。1秒～23時間59分59秒まで設定できます。

#### 時間の設定方法

- モードスイッチを押してタイマーモードにしてください。マークが表示されます。
  - セレクトスイッチを押して時間設定画面にします。“秒”が点滅します。
  - ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに“秒”が1秒ずつ変わります。次にセレクトスイッチを押してください。“分”が点滅します。
  - ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに“分”が1分ずつ変わります。次にセレクトスイッチを押して決定してください。“時”が点滅します。
  - ▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを押すごとに“時”が1時間ずつ変わります。セレクトスイッチを押して決定してください。時間設定は終了です。
- \* “時”“分”“秒”設定時に▲アップスイッチまたは▼ダウンスイッチを2秒以上押し続ける事により早送りできます。



#### 計測方法

- スタート/ストップスイッチを押して計測を開始してください。一時停止:スタート/ストップスイッチを押す。再計測:スタート/ストップスイッチを押す。リセット:一時停止後、リセットスイッチを押す。
- タイムアップの報知はどのスイッチを押しても止まります。タイムアップは全てのモードで報知されます。(オートメモリー機能)設定時間の変更はリセットスイッチを押してクリアしてからセレクトスイッチで設定します。



### ストップウォッチモード

- 時間を計測(加算)します。1秒～23時間59分59秒まで計測できます。

#### 計測方法

- モードスイッチを押してストップウォッチモードにしてください。マークが表示されます。
  - スタート/ストップスイッチを押して計測を開始してください。一時停止:スタート/ストップスイッチを押す。再計測開始:スタート/ストップスイッチを押す。リセット:一時停止後、リセットスイッチを押す。
- \* ストップウォッチ機能はストップウォッチモードでのみ使えます。計測中に他のモードにすると、計測値はクリアされます。

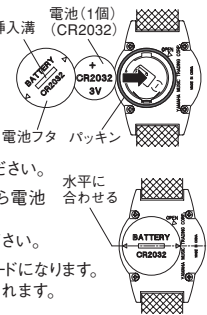


### 電池交換について

- 電池が消耗しますと音量が下がり、液晶の表示コントラストが薄くなってきます。また誤動作を起こすこともありますので速やかに電池交換をしてください。

#### 電池交換のしかた

- 電池フタのミゾにコイン(貨幣)を入れ コイン挿入溝(電池1個)を左に回し、電池フタを外してください。電池フタの▲とOPENの▲が合う位置まで回してから外す。
  - 古い電池を取り出して、十面(平らな面)上にして新しい電池を入れてください。電池フタの▲が水平になる位置まで回してください。
  - バックギアが入っていることを確認してから電池フタを右に回して取り付けてください。電池フタの▲が水平になる位置まで回してください。
- \* 電池を交換すると全点灯表示し、その後時計モードになります。電池を交換しますと設定値や計測値がクリアされます。新たに時刻設定、体重設定をしてください。



- 外ロノームから電池を取り出した場合、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲みこんだ場合には、ただちに医師にご相談ください。
- 使用済みの電池は、火の中に入れてください。
- 使用済みの電池を廃棄する時は、各自治体の廃棄方法に従ってください。
- 電池が切れたまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
- 誤動作した場合は電池を取り出してしばらく放置後、再び入れるようにしてください。
- お買い上げ時にセットされている電池はお試用ですので電池寿命が短い場合があります。

### 製品仕様

- 外ロノーム機能
    - テンポ:設定範囲 30～250回/分
    - 拍子/リズム:設定範囲 0.1, 2, 3, 4, 5, 6, 7 月 市 册
  - 時計機能
    - 12時間制(時、分、秒 表示) 12:00:00～11:59:59
  - ウォーキング機能
    - 運動消費カロリー:計測範囲 0.1～9999.9kcal
    - 体重設定範囲 20～120kg
    - 歩行時間:計測範囲 1秒～23時間59分59秒
  - タイマー機能
    - 設定範囲 1秒～23時間59分59秒
  - メモリー機能
    - ストップウォッチ機能
      - 計測範囲 1秒～23時間59分59秒
  - 表示 FE型ネマチック液晶
  - 電源 リチウム電池CR2032×1個
  - 発音 圧電プーザー
  - 振動 小型モーター
  - 電子回路 CMOS-LSI×1
  - 精度 テンポ/ビート:±3%以内
  - 電池寿命
    - 極端な低温、高温の場所での使用については、精度が低下する事があります。
    - テンポ140、1拍子、発音状態で連続使用した場合 約200時間
    - テンポ140、1拍子、振動状態で連続使用した場合 約7時間
  - \*電池寿命は、使用電池、使用状態により大きく変動します。
  - 外形寸法(W×H×D) 約52×40×15mm(バンド部除く)
  - 重量 約23g(バンド部を除く)
- ※仕様及び外観などは、改良のため予告なく変更する事があります。

### ヤマハミュージックレーティング株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸筋1-28-5 蛸殻町Fビルディング7F TEL (03) 5641-1051  
※住所及び電話番号は変更になる場合があります。